

平成19年5月7日

平成19年度電波資源拡大のための研究開発に係る提案の採択

総務省は、平成19年度電波資源拡大のための研究開発に係る提案について、外部評価を実施し、その結果を踏まえて、各課題について別紙のとおり採択しました。

1 公募の背景

「平成19年度電波資源拡大のための研究開発」は、電波利用料財源を用いて実施するものであり、電波の有効利用に資する研究開発提案を公募・採択し、民間企業等の研究機関に委託するものです。

総務省は、提案の公募を平成19年3月1日から3月30日まで行ったところ、民間企業、大学等の研究機関から応募がありました。

2 公募の結果

これらの提案について外部評価を実施した結果、別紙のとおり提案を採択しましたので、お知らせします。

参考：報道資料「平成19年度 電波資源拡大のための研究開発に係る提案の公募」

http://www.soumu.go.jp/s-news/2007/070301_2.html

(連絡先)

総務省 総合通信基盤局 電波部 電波政策課

担当：沼田補佐、宮澤係長

電話：(代表)03-5253-5111 (内線)5876

(直通)03-5253-5876

(FAX)03-5253-5940

(E-mail) wireless-rd_atmark_ml.soumu.go.jp

(スパムメール防止のため、「@」を「_atmark_」に換えて表記しています)

平成19年度電波資源拡大のための研究開発
採択一覧表

個別研究開発課題	採択した提案	
	代表研究機関	代表研究責任者
複数基地局連携送信によるユーザスループット高速化技術の研究開発	株式会社KDDI研究所	野本 真一
第4世代移動通信システムにおけるモバイルQoS制御技術の研究開発	独立行政法人 情報通信研究機構	加藤 修三
安全運転を支援する車車間通信の実現に向けた周波数高度利用技術の研究開発	沖電気工業株式会社	徳田 清仁
固体素子を用いた船舶用9GHz帯レーダーの研究開発	日本無線株式会社	須藤 正則
ミリ波帯ブロードバンド通信用超高速ベースバンド・高周波混載集積回路技術の研究開発	国立大学法人 東京工業大学	安藤 真
マイクロ波帯、ミリ波帯の利用拡大のための機器雑音抑制技術の研究開発	日本電気株式会社	原田 高志
広域電波強度分布測定技術の研究開発	独立行政法人 情報通信研究機構	小山 泰弘
衛星通信における適応偏波多重(APDM)伝送技術の研究開発	日本電信電話株式会社	大幡 浩平
周波数の有効利用を可能とする適応型衛星通信技術の研究開発	独立行政法人 情報通信研究機構	田中 正人